



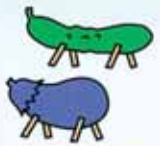
微笑閻魔図



冥界の主である閻魔様もお盆には微笑をたたえて死者を送る
(当山蔵)



こちらは普段の閻魔様
(当山蔵 十王図より)



東園寺のお盆法要

お盆の法要と七如来(精霊札)について

東園寺では昭和四十二年より従来行われていた棚経を廃止し、檀信徒の方々に寺にお参り頂いてお盆の供養を行っております。お盆とは「逆さに吊るされる苦しみ」を意味する盂蘭盆という言葉を略したものです。盂蘭盆経によれば、盂蘭盆とは七代前までのご先祖様が倒懸（上記のさかさまに吊るされる苦しみ）の苦しみを味わうことなきよう、また父母が現存しているときは、この父母が百歳の長寿を全うするように、雨安居という3ヶ月の修行を終えられ心清らかになられた僧侶に供養することであり、今日の法要では盂蘭盆会の法要と施餓鬼と呼ばれる法要が混交し、臨済宗でなされるお盆の供養は施餓鬼法要をもってお盆の供養に当てることになっております。施餓鬼とは六道（地獄、餓鬼、畜生、修羅、人、天）の中でも三つの悪い世界の一つに数えられる餓鬼道のものをお盆の法要で、お釈迦様の弟子である阿難尊者が餓鬼に三日の命であることを告げられ、これを回避

するためにお釈迦様の教えにより行われたとする法要で、直接盂蘭盆会とは関係がありません。しかし盂蘭盆会は、

餓鬼道に落ちた母を目連尊者が救う為にお釈迦様の教えにより行った法要が起源とされますので、餓鬼を救うという意味では盂蘭盆会と施餓鬼会が結びつくのは決して不自然なことではありません。餓鬼道とは飲食がままならぬ世界であります。神通力に長けた目連様はやせ衰えた母に食物を運びますが、母が口にしようとする

と、たちどころに食物は炎に包まれ炭になってしまったと盂蘭盆経には記載されています。このように餓鬼の世界は食物を得るのにままならぬ世界であります。それだけに食に対する欲望はとても大きいのだそう、餓鬼が凶示された場合に喉が非常に細く、またお腹が非常に膨らんでいるように描かれるのは、欲望が大きく、食が得たい事を意味しています。（もともとこの餓鬼の描写は実際に飢餓に苦しむ人々がモデルになったであろうことは想像に難くありません。）餓鬼道は私利私欲が強く、他に施しをせず、人生を送った者が落ちる世界であると説かれます。次頁で説明する七如来とはこの餓鬼道に落ち苦しむ者を救う佛様です。お盆の期間中は、十二日の法要で開眼された七如来の名号を施餓鬼棚あるいは仏壇の本尊として頂き、自らの先祖のみならず広く餓鬼幽霊を救うつもりで供養して頂ければ幸甚と存じます。

七如来の功德

○寶勝如来 若しもろもろの仏弟子が寶勝如来の名を聞けばその積み重ねられた罪業を消滅する。

○多寶如来 若しもろもろの仏弟子が多寶如来の名号を聞けば、よくその財産を満たし尽きることがない。

○妙色身如来 若しもろもろの仏弟子が妙色身如来の名号を聞いてこれを常に心にとどめれば、鬼のような醜い姿を破り素晴らしい美貌を獲得できる。

○廣博身如来 若しもろもろの仏弟子が廣博身如来の名前を称えれば、餓鬼のごとき細かい咽が忽ち広くなり、今まではのどが詰まり頂けなかった飲食甘露味を頂戴することが出来る。

○離怖畏如来 若しもろもろの仏弟子が離怖畏如来の名号を聞けば、常に安楽を得て永く驚怖を離れて清浄快樂となる。

○甘露王如来 甘露王如来の名号を唱うれば、無数の餓鬼は素晴らしい飲食を頂くことができるとも、佛のありがたい教えを絶妙の飲食として悉く苦難をま

ぬがれる。

○阿彌陀如来 もろもろの仏弟子が若し阿彌陀如来の名号を聞けば、西方極楽世界に往生しめ蓮華に生じて不退転の信心を得ることが出来る。

◇八月八日より十二日まで お墓掃除の日

・きれいなお墓でお盆を迎えましょう！

◇八月十二日 午後六時

施餓鬼法要（精霊迎え法要）

・餓鬼の苦しみを救ってくださる七如来を開眼し、お盆の幕開けとします。
・法要後に七如来名号（精霊札）を授与します。お布施は十三日以降に納めて下さい。

◇八月十三日 終日

七如来名号（精霊札）授与

・七如来名号（精霊札）を授与します。
・喪中の家以外は赤の熨斗袋に布施と書いて納めて頂ければ結構かと存じます。

◇八月十四日 午前十時

新亡供養

・新亡の方には別にのご案内が参ります。
◇八月十五日 午前十一時三〇分

平和祈願戦没者供養法要

・寺内の法要ですが、ご自由に参拝して頂いて結構です。

◇八月十六日 午後六時

孟蘭盆会総供養（精霊送り法要）

・お盆の各自宅にお持ち頂いた七如来名号の総供養です。

・お返し頂いた方すべての家名を住職が唱え供養します。

・七如来名号は必ず十六日午後六時まで返却して下さい。もし返却出来なかった場合は自宅で焼いて頂くか、後日寺に納めて下さい。

孟蘭盆会供養塔婆 一体七〇〇円 八月一日より受け付けます

ご自分の墓地はもちろん、他家の墓地にお参りした際の供養のしるしになります。

地藏流し法要 九月七日午前十時

海にお地藏様の札を流し、先祖の供養をするものです。新盆の方は是非参加して下さい。

行事報告



6月20日 四代藩主伊達綱村公毎歳忌
當山役員代表が綱村公の墓前に参拝しました。



5月1日 大回向



4月1日 花祭りの夕
馬頭琴のコンサートが行われました。

◆行程表

月 日	行 程	みどころ、備考
11月11日(日)	8:30 東園寺発	
	9:10 仙台空港発	ANA734
	11:20 大阪着	
	12:30 昼食	
	午後 市内寺院参拝	大徳寺山内を予定
11月12日(月)	花園会館宿泊	夕食-アジロ
	早 朝 開山月忌参拝	妙心寺の月例行事を拝観頂けます。
	朝食後諸堂参拝	開山堂、法堂等
	10:30 遠諱風経	微妙殿にて
	正 午 昼食	花園会館にて
	13:00 花園法皇御陵参拝	南禅寺、青蓮院門跡等
11月13日(火)	奈良ホテル宿泊	明治42年創業の伝統あるホテル
	夕食-奈良ホテル	
	早 朝 終日奈良観光	東大寺、興福寺、法隆寺等
	昼 食 奈良市内 (未定)	
	17:00 大阪空港発	ANA737
	18:10 仙台空港着	
	19:00 東園寺着	

来る平成21年は大本山妙心寺開山無相大師の650年の大遠諱に相当いたします。附きましては報恩の為に左記の通り妙心寺参拝旅行を計画いたしました。個人旅行では体験し得ない充実した京の旅をして頂ける事と存じます。何卒万障お繰り合わせの上ご参加下さい。

大本山妙心寺開山無相大師 650年遠諱参拝のご案内

- 旅行費用 100,000円
(供養料を含みます。1万円を花園会 より
助成しています。)
 - 募集人数 25名(満員になり次第締め切
ります。)
 - 申し込み〆切 8月25日(土)
 - 日程 平成19年11月11日(日)〜11月13
日(火)(2泊3日)
- 大回向の際にご案内致しましたものと若干日程が変更になっておりますが、拝観寺院は前回ご案内と過不足無く日程に組み込まれておりますのでご了承下さい。
- 旅行取り扱い業者 花園旅行
- ※お蔭様で定員まで残り僅かと為っております。お申し込みはお早めに!

申込書

大本山妙心寺無相大師六五〇年遠諱団
参に参加したく、旅行代金10万円を添
えて申し込みます。

氏 名

住 所

(年齢) (才) (男・女)

同室希望者



新しい墓地が出来ます

大回向の檀信徒総会でもご案内の通り、ただ今東園寺境内墓地の東側の雑木林（地目は墓地）に墓地を造成しております。通称稲荷下側の雑木林は近年枯木の落下等で近隣の方々にもご心労をおかけしていましたが、昨年公道と富山墓地に隣接する土地の買収が適い今回の造成工事に到りました。富山は駒犬城跡という史跡の指定を受けているため発掘などで工事が滞っておりますが、今後順調に工事が進めば秋彼岸位には新規の墓地（約100基）のご案内が出来そうです。

新規墓地の取得条件

- ・東園寺の檀信徒及び檀信徒となることを希望するもの。
- ・所定の冥加金を納付したものの。
墓地冥加金 30万円より



インド佛跡巡拝のご案内

- 1) 旅行期間 / 2007年12月13日(木)～24日(月) 12日間
- 2) 旅行費用 / 318,000円 (成田空港発着料金)

*添乗員同行

- 3) 旅行費用に含まれるもの /
 - ① 航空運賃 / 別添日程表に記された区間の航空運賃 (エコノミークラス)
 - ② 宿泊費 / 2人1室
 - ③ 食事料金 / 日程表ご参照
 - ④ 観光料金 / 別添日程表に基づく観光交通費、入場料、ガイド料金
 - ⑤ 地上交通費 / 空港からホテル間の送迎交通費
 - ⑥ 手荷物運搬料金 / お一人様 20kg以内の手荷物運搬料
 - ⑦ 団体行動に基づく税金・サービス料・チップ等
- 4) 旅行費用に含まれないもの /
 - ① 旅券印紙代 / 10,000円 (5年間有効)
 - ② 個人的費用 / 洗濯、電話、飲物代等個人的性格の費用
 - ③ 海外旅行傷害保険 / 任意ですがお勧めいたします。(例 / 5,000万円プラン ↓ 9,100円)
 - ④ 一人部屋追加料金 / 70,000円



お釈迦様が沐浴された尼連禪河

◆みんなのお墓一釈子塔◆

- ・ 仏教徒であれば誰でも納骨できる。
(他寺で葬儀をされた方も納骨できます) 墓地を建てる必要がない。墓地建立、墓地取得に比べて費用がかからない。
- ・ 歴代住職の墓地も兼ねているので、寺が存在する限り永代供養される
- ・ 配偶者が無い場合には維持費も不要。
(配偶者が居られる場合には配偶者存命期間のみ維持費年間5,000円が必要です。)

- ⑤ 査証 (ビザ) 取得料金 / インド 5,000円、ネパール 5,000円 * 残存期間 (査証申請時 6ヶ月以上)
- ⑥ その他 / 成田空港使用料 2,040円、現地空港税 690円、燃油特別付加運賃 12,060円、航空保険料 1,220円、
が、上記旅行費用以外に別途かかります。
- 5) 募集人員 / 20名様
(最少催行人員 15名様)
- 6) お取り消し料 /
 - 出発日の前日より起算して 30日以降 21日前までのお取り消し: 50,000円
 - 出発日の前日より起



スジャータ村

～インド 8 大仏跡巡拝の旅 12 日間～

日 期	地 名	現地時間	交 通 機 関	スケジュール
1	成 田	11:30	AI305	出国手続きを経て、空路デリーへ
	デリー	17:30	専用車	着後、ホテルへご案内します。 【デリー泊】
2	デリー	12:45	S2-115	空路、ベナレスへ
	ベナレス	15:25	専用車	着後、釈尊初転法輪の地「サルナート」参拝へ
	サルナート			*ダメーク大塔、僧院跡、迎仏の塔、博物館、スリランカ寺院など
3	ベナレス	夕刻	専用車	ベナレスへ戻ります。【ベナレス泊】
	ベナレス	早朝		早朝、ガンジス河の沐浴風景を参観下さい。
	ベナレス	午前	専用車	ベナレス市内を見学します。
4	ベナレス	14:00	専用車	釈尊の成道地「ブッダガヤ」へ向かいます。
	ブッダガヤ	21:00		着後、ホテルへ【ブッダガヤ泊】
5	ブッダガヤ	終日	専用車	マハーボーディ寺院を参拝後、日本寺にて法要を行います。
	ブッダガヤ			法要後、ブッダガヤ市内を見学【ブッダガヤ泊】
6	ブッダガヤ	8:00	専用車	釈尊が修行に入った地「ラージギル」へ向かいます。
	ラージギル			*「竹林精舎」、「温泉精舎」へご案内
	ナーランダ			その後、ナーランダへ
7	ナーランダ			*広大な「仏教大学跡」、ヒンドゥー神像を収めた「博物館」へご案内
	バトナ	18:00	専用車	着後、ホテルへ【バトナ泊】
	バトナ	7:00	専用車	維摩経の舞台である「バイシャリ」へご案内
8	バイシャリ			*僧院跡、アショーカ王柱、仏塔跡など
	クシナガラ	18:00		涅槃の地「クシナガラ」へ向かいます。
	クシナガラ	午前	専用車	クシナガラ参拝
9	クシナガラ			*「涅槃堂」、「茶昆塚」、「最後の説法地」へご案内
	クシナガラ	13:00	専用車	その後、釈尊誕生の地、ネパールの「ルンビニ」へ向かいます。
	ルンビニ	19:00		着後、ホテルへ【ルンビニ泊】
10	ルンビニ	終日	専用車	その後、釈尊誕生の地、「ルンビニ」参拝へご案内
	ルンビニ			*釈尊誕生の像のある「マヤ堂」、「産湯の地」、「アショーカ王柱」など
	ルンビニ	7:00	専用車	着後、ホテルへ【ルンビニ泊】
11	スラバステ	18:00		インドのスラバスティへ向かいます。
	スラバステ	15:30	専用車	着後、スラバスティ参拝へご案内
	ラクノウ	21:30		*周囲を城壁で囲まれた中にある祇園精舎（サヘト）、舎衛城（マヘト）へ
12	ラクノウ	6:00	専用車	着後、ラクノウへ向かいます。
	サンカシャ	14:00	専用車	【ラクノウ泊】
	サンカシャ	16:00	専用車	アグラへ向かいます。途中、サンカシャ参拝をいたします。
13	アグラ	20:00		*天界で3ヶ月を過ごした釈尊が再び地上に降り立った地と言われています。
	アグラ	午前	専用車	アグラへ
	アグラ	13:00	専用車	【アグラ泊】
14	アグラ			世界遺産「タージマハール」へご案内
	アグラ	13:00	専用車	*ムガル帝国の皇帝が、亡き王妃ムムタースを想い建てた世界一美しい白亜の大霊廟で
	デリー	18:00		デリーへ向かいます。
15	デリー	21:35	AI306	空路、帰国の途へ
	成 田	8:00		着後、通関、その後解散となります。～お疲れ様でした～

■上記スケジュールは現地交通事情などにより、一部変更が生じる場合があります。

■最少催行人数：15名様 ■食事：朝10回・昼10回・夕11回（機内食を除く）

■利用航空会社：インド航空（エコノミークラス）

■利用予定ホテル：【デリー】アショクホテル 【ベナレス】 タージガンジス 【ブッダガヤ】 ロータスニッコウホテル
【クシナガラ】 ロータスニッコウ 【ルンビニ】 ルンビニ法華ホテル 【ラクノウ】 タージレジデンス
【アグラ】 ムガールシェラトンまたは同等クラスのホテル

■添乗員：成田空港より添乗員が全行程同行いたします。

- 算して20日以降3日前までのお取り消し：旅行費用の30%
- 出発日の前々日以降当日までのお取り消しの場合：旅行費用の50%
- 当日無連絡不参加及び旅行開始後のお取り消し：旅行費用の100%

7) 申込み締め切り/2007年10月31日(水)
※旅行費用は、2007年4月9日現在の為
替レート並びに航空運賃を基に計算しており
ますので、変動のある場合はご了承下さい。
インド旅行のお問い合わせは東園寺または
下記旅行社まで。

株式会社ワールドトラベル
国土交通大臣登録旅行業第1546号・日本旅行業協会正会員
〒984-0001 仙台市若林区卸町4-3-1
TEL / 022-2621-8051
FAX / 022-2621-8085
Eメール / tabi@world-travel.co.jp
総合旅行業務取扱管理者 / 加藤重雄



幼稚園だより



花祭り子供大会 (中央)



入園式 (第二)



キッズクラブ (中央)



入園式 (中央)



キッズクラブ (第二)



遠足 (中央)





サッカー教室（中央）



あんなこと
こんなこと

たのしいおもいで
いっぱいあったね。



プール遊び（第二）



佐藤静香先生、建部恭子先生の
書道教室（中央）



お別れ会（第二）



ファミリーコンサート（第二）



卒園式（第二）



英語教室（第二）

寺庫紹介

東園寺碑拓本

東園寺の碑は塩釜港開港恩人伊達綱村公の遺徳を称え、東園寺中興開山曹源祖水和尚が東園寺復興の為に尽力したことを伝える石碑です。現在は慶応三年の塩釜大火の為に断碑となり、書写本を石に刻みもつてその功を伝えていきます。以前にもご紹介しましたが、この拓本は當山の檀信徒の鈴木真棟より寄贈をして頂いたものです。

塩釜市史によれば儒家の田邊希文が撰文した現今のものは別の東園寺碑があったとされ、天明二年、曹源和尚のもとを尋ねた七代藩主重村公がこの碑に接し大いに感銘されたと伝えられます。しかしこれは既に失われ、現在の碑は安永五年のもので曹

源和尚の法嗣である龍津恵活和尚により撰文建立されています。次に東園寺碑の原文の書き下しを記します。

東園寺の碑

此の寺に先君肖山公之靈牌を置く。寺の北に大社有り。儼然として存す。乃ち祀典に載する所の陸奥第一宮にして塩竈祠は是なり。古は鎮守府留守職あり、皆これを宗祠す。我が先君貞公に至り始めて茅土を本國に受く、因つてまたこれを欽崇す。而して肖公に至り大いに祠壇を起して、祭尊之盛を盡し以て祠壇をして無窮に隆盛ならしむ。則ち地を富まし民を賑すにあり。貞享二年に令九條を出す。一に曰く、邑之貢税を以て之に分與す。二に曰く、歳ごとに千金を發して之を賑給す。三に曰く、毎歳七八月の間、市中に馬を販ぐを得せしむ。四に曰く、戯場を春秋に張り聚めて以て盛んにす。五に曰く、遠近海舶は皆湊めて以て郵驛を助く。六に曰く、佐



の邑に耕作するの税を免じ以て本邑之驛驛を優にす。七に曰く、本邑及び佐の邑に耕作する者は賦欲丁役は一切これを調く。八に曰く、開墾新田は民食に給す。九に曰く、月に交易を設け以て四方之財

を通ず。而來これを奉じて怠り無く、其の地は富み、其の民はまた豊に、祭尊は斯れ盛にして、祠壇斯れ隆なり。是れ乃ち肖公之靈なり。而して民は其の錫を受く。肖公は享保四年六月廿日薨る。是の日に當る毎に邑長等茂ヶ崎之廟に上りて緑花を獻す。與からざる者は宿齋して此の寺に會し其の靈牌を拜すと云う。此の寺は本郡松島邑青龍山瑞岩寺自り出で、大林和尚を以て祖と爲す。次は豊溪。次は辨山。次は老樹。次は湖山。次は鎮州。次は了室。次は湛月。而して余は不佞なり。余は法を瑞岩曹源師に嗣ぐ。即ち松島圓満國師之正傳に而て定巖祖翁之曾孫なり。定巖師は禅理に深く、兼ねて文字有り。徳は崇く道廣し。肖公厚く歸嚮し、時々に罵を命じ聴法參禪す。因つて師を延で天麟に出世せしむ。蓋し國師之大法を永く断絶無からしむを欲するなり。乃ち今に至る綿々として余に至る。且つ吾師初め此山を下するや年久し。破廢に及び師乃ち歎じて曰く、此の若き縣署は豈靈牌を安ずる之所ならんや。乃ち工匠を募り經治す。繡素を拏つて役を執り三年にして輪奐之美を成す。皆吾師之功なり。故に本執事の位を許されるを請て中興の祖となる。夫れ苟くも此の師之功微りせば將何處に靈牌を安んぜんや。因て今寺之存する所と靈牌之設くる所以とを志し、斯の石を樹て以後の鑑とす。

安永五年六月廿日 松岩山東園寺第九世恵活撰並立

毎月10日前後に更新しています。

東園寺中興開山曹源祖水禅師の行状記が読める他、所蔵墨蹟の紹介、住職の法話のページなど気軽な内容です是非ご覧ください。

東園寺ホームページ
<http://www.toenji.com>

宗教法人 東園寺	〒985-0026 塩釜市旭町4-1	022(362)0777	寺務所
学校法人 東園寺学園	〒985-0012 塩釜市芦畔町13-51	022(362)8651	中央幼稚園
		022(365)5616	第二中央幼稚園
		022(364)4444	FAX
代表役員 千坂成也	理事長 千坂秀也	022(356)2933	ザ・ゼンクラブ
	花園会・会長 阿部久壽		